



## 研究テーマ

## 1 実践型インターンシップのコーディネート

## 2 キャリア教育プログラムの設計及び運用

## 3 実社会をフィールドにした若者の挑戦やそれによる意識・行動変容に関する研究



桑畑 夏生

くわはた なつき  
地域資源創成学部

講師

兼任：  
NPO 法人  
グローバルアカデミー  
代表理事

## キーワード

インターンシップ、人材育  
成、グローバル、キャリア教  
育プログラム、留学支援プ  
ログラム、ワークショップ、  
ファシリテーター、イベント  
司会特許情報・  
共同研究・  
応用分野など【受賞歴】  
令和元年度大学等におけ  
るインターンシップ表彰 優  
秀賞(文部科学省)

## 研究概要

新卒採用をしている企業のうち、2019年度にインターンシップを実施した企業は95.0%で、18年度(89.4%)から5.6ポイントの増加と、ほとんどの企業がインターンシップを実施したという結果となりました。一方、学生の参加率は15年卒から上昇を続け、20年卒では62.2%と19年卒(55.9%)から6.5ポイント増加しています。[\*1]

インターンシップを実施する企業、インターンシップに参加する学生ともに増加傾向にあり、今後増えていくことが予測されています。また、若者の勤労観・職業観を醸成する機会としても、産学連携によるインターンシップの展開は、期待されているところです。

教育的観点はもちろんのこと、インターンシップを受け入れる企業側にとっても効果が高いインターンシップの仕組みの構築から運用の一貫したコーディネートに取り組むとともに、それによる効果を研究しています。

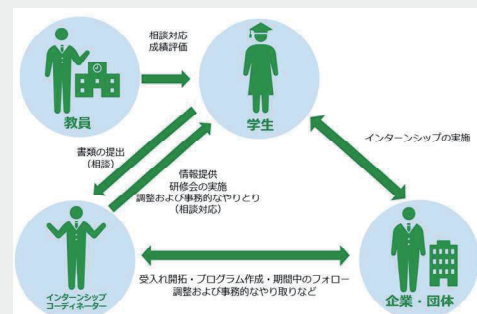
[\*1]就職白書 2020(株式会社リクルートキャリア・就職みらい研究所)

## 1 実践型インターンシップのコーディネート

本学部の「国内インターンシップ」のコーディネート教員として、インターンシップのプログラム設計から運用を担当しています。本カリキュラムは、学生が春休み・夏休みの1ヶ月間、主に県内の企業・団体・自治体等において、受入れ先から与えられたミッションに取り組む実践型のインターンシップとなっています。

受入れ先に具体的な成果をもたらすために、事前にヒアリングを行ったうえで1か月間のインターンシップのプログラムを設計しています。また学生の主体性を引き出すために、選考面接を設けたり、事前・事後の研修会を徹底して取り組んでいます。

その結果、これまでに60社を超える企業・団体のインターンシップをコーディネート、また90%を超える高いリピート率を誇るインターンシップを実現しています。



## 2 キャリア教育プログラムの設計及び運用

地域社会での実践的な学びの場・挑戦の機会を提供することで、生徒・学生の挑戦する力を引き出し、未来の選択肢を拡げるサポートをします。企業や学校、自治体取り組みたい事業や提供したいサービスについてヒアリングし、最適な仕組みや運用方法を構築します。

## 3 実社会をフィールドにした若者の挑戦やそれによる意識・行動変容に関する研究

インターンシップをはじめ実社会をフィールドとした若者(高校生・大学生)の挑戦が、若者自身や地域又は組織にどのような意識・行動の変化をもたらすのかについて研究しています。

## ホームページ

地域資源創成学部 国内インターンシップ・海外短期研修 特設 Web サイト

<http://www.miyazaki-u.ac.jp/internchiiki/>

## 技術相談に応じられる関連分野

- ・社内改革や事業促進等に繋がるインターンシップ・プログラムの設計及び運用
- ・産学連携のキャリア教育プログラムの開発・運用

## メッセージ

「若者(学生)と一緒に何か取り組んでみたい」「組織変革や事業の課題解決に若い人の力を導入してみたい」といったニーズがありましたら、お気軽にご相談・ご連絡ください。